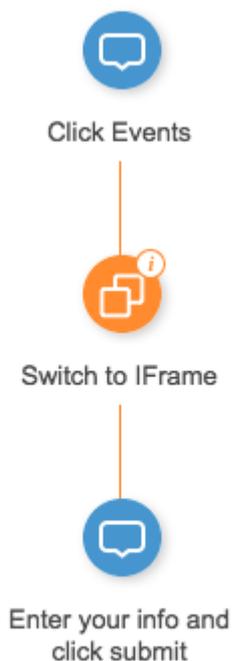


フレームに切り替えのフローステップ

概要

フレームに切り替えは、スマートウォークスルーがIFrameやHTMLポップアップウィンドウなどのドメイン全体で再生を継続できるようにするフローステップです。



ウォークスルーにさまざまなドメインで再生されるステップが含まれている場合、フレームに切り替えフローステップを使用してWalkMeに適切な再生位置を指定します。両ドメインにWalkMeスニペットがインストールされてさえいればWalkMeはシームレスに再生を継続できます。

クロスドメインの一般的なステップとしては、ウェブページを別のウェブページに直接埋め込むことができるIFrameや、元のページの上に新しいウィンドウとして表示されるHTMLポップアップなどがあります。HTMLポップアップとIFramesの両方に、元のページとは異なる独自のURLがあります。

詳細についてはWalkMeアカウントマネージャーまでお問い合わせください。

使用方法

通常の場合、以前のステップとは異なるドメインにあるステップをキャプチャするとWalkMeは次のステップがiFrameにあることを検知して、スマートウォークスルーにフレームに切り替えフローステップを自動的に追加します。Switch to Frameが自動的に生成されない場合は、スマートウォークスルーパスで作成できます。

Switch to Framesフローステップは、それがいつ有効になるかを定義するルールを使って自動的に作成されます。ウォークスルーがフレームに切り替えフローステップを再生するとWalkMeはルールをチェックして、切り替えるかどうかを判断します。trueの場合WalkMeはこのURLに切り替えて、次のステップの要素を探します。条件は、WalkMeが切り替える先のURLを判定し、そのURLが内部フレーム(iFrame)または新規ウィンドウ(HTMLポップアップ)のどちらであるかを判断します。

クロスドメインの例

たとえばmysite.comにWalk-Thruを構築していて、ステップの1つがothersite.comというドメインにあるiFrameを使用するページ上にあるとします。iFrameにステップを追加するとWalkMeは、スマートウォークスルーのiFrameステップの前に、フレームに切り替えを挿入します。



Auto created
Switch Step

この条件のルールは自動的に作成されます。

Switch Step Rules²

Create a rule to determine when to switch to a different pop-up or IFrame



[Group](#)

[Import Rules](#)

U URL Like

And \leftrightarrow

Cf Current Flow

+ Add Rule

Enter your notes here...

Done

Discard

Current Statement: **False**

IFrameに含まれていない別のステップを作成するとWalkMeは「現在のフローが内部IFrame内にはない」というルールを使って、ステップの前にもう一つのフレームに切り替えフローステップを挿入します。



Auto created
Switch Step



Enter info and click
submit



Auto created
Switch Step



Click Next

Switch Step Rules²

Create a rule to determine when to switch to a different pop-up or IFrame



[Group](#)

[Import Rules](#)

<input type="checkbox"/>	Cf Current Flow	Is Not in	An Internal IFrame		
--------------------------	------------------------	-----------	--------------------	--	--

+ Add Rule

Enter your notes here...

Done

Discard

Current Statement: True

フレームに切り替えの使用方法

フレームに切り替えを挿入する

ほとんどの場合WalkMeが自動的にフレームに切り替えを挿入します。そうでない場合、新しいドメインで再生されるステップの前の部分のパスにカーソルを合わせ、フレームに切り替えを選択します。

条件を定義するルールを作成する

WalkMeがスマートウォークスルーにSwitch to Frameを自動的に差し込む場合、事前入力したルールが含まれます。これらを開いて必ず確認してください。

フレームに切り替えを自分で作成した場合、フレームに切り替えフローステップのオプションメニューを開き、Create a Condition(条件の作成)をクリックします。ここではWalkMeが次のステップを再生するURLを特定するためのルールを使用します。ウォークスルーを新しいウィンドウに切り替える現在のフロールールタイプを使用します。WalkMeは、現在実行されているブラウザーウィンドウにあるエレメントのみを選択します。ポップアップウィンドウ内のエレメントを選択するにはWalkMeを実行しているブラウザーウィンドウで新しいタブを開き、ポップアップからURLをコピーして、新しいタブのアドレスバーに貼り付けます。新しいタブでポップアップのURLを開くと、ポップアップのエレメントを選択できるようになります。

ウェブベースではないポップアップ

サイトによっては、ダウンロードやアップロード用のポップアップウィンドウなど、ウェブベースではないダイアログボックスが開く場合もあります。これらのウィンドウは、コンピューターのオペレーティングシステムの一部です。WalkMeは、コンピューター上でローカルに実行されないため、通常はシンプルな解決法を使って、コンピューターで処理されるステップをユーザーが完了するための支援をします。その場合、ウェブベースでないステップを行うユーザーにガイドを提供するために、追加のステップや指示用のポップアップを追加することをお勧めします。ステップが複雑な場合には、簡潔なgifや動画をバルーンに追加することもできます。

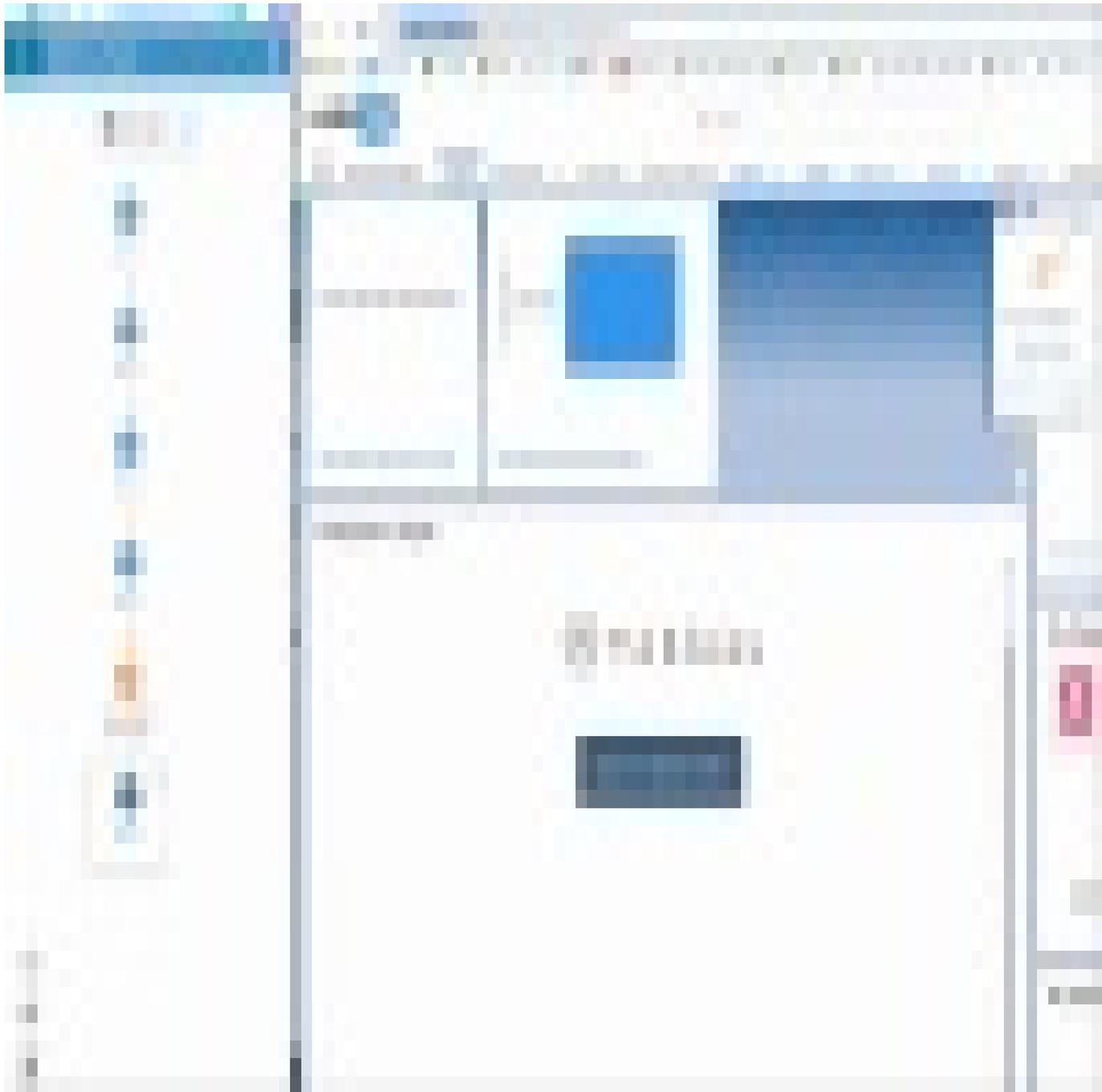
たとえば、オンラインプロファイルの作成プロセスを通じて顧客を導くウォークスルーがある場合があります。そのプロセスの間、ユーザーに自分の写真をアップロードするように依頼することができます。ウォークスルーのこの部分では、写真を選択してアップロードするためにダイアログボックスを使用する必要があります。WalkMeはこのダイアログボックス内では実行されないため、そのプロセスをガイドし、完了したら[次へ]をクリックできるようなステップを作成することができます。

フレームに切り替えフローステップ以外の方法

IFrameやポップアップへの切り替えが難しかったり、信頼性が低い場合には、この方法は使用しないようにすることをお勧めします。一般的な代替方法としてはIFrameの周りに詳細な指示が表示されるステップを1つ作成することができます。ここで一番重要なのは、プロセス全体を通じてユーザーに支援を提供することです。したがって、場合によってはIFrameの外に1、2個のステップを表示するだけでも十分な効果が得られます。

Tip Tuesday動画

Switch to Frameステップのトラブルシューティング方法



WalkMe WorldのTip Tuesdayビデオをもっと見るには、[ここをクリック](#)

関連リソース

- [Smart Walk-Thruのベストプラクティス](#)
- [フローステップ](#)
- [Rule Engine\(ルールエンジン\)](#)